



SORANO HOTEL

Press

2019年9月30日

報道関係各位

株式会社立飛ホールディングス
株式会社立飛ホスピタリティマネジメント



東京・立川のディステーションホテル 2020年5月12日(火)開業予定

「SORANO HOTEL」

2019年9月30日(月) 11:00 より WEB 宿泊予約開始

屋上に温泉水のインフィニティプール 全81室が52㎡以上、パークビュー

株式会社立飛ホールディングス（東京都立川市 / 代表取締役社長：村山正道）及び、ホテルの経営、運営を担当する株式会社立飛ホスピタリティマネジメント（東京都立川市 / 代表取締役：村山正道）は、東京都立川市内に建設中の「SORANO HOTEL（ソラノホテル）」の開業を、2020年5月12日(火)に予定しています。2019年9月30日(月)11:00より、公式ホームページ（<https://soranohotel.com/>）にて宿泊予約受付を開始いたします。

「SORANO HOTEL」は、心にもからだにも健やかであること「ウェルビーイング」をコンセプトに、従来の枠にとらわれず新しいホテルの在り方を目指すホテルです。「ウェルビーイング」を求める機運が高まる中、新宿からわずか30分ほど(※)で慌ただしい日常から離れ、心身ともに心地よい寛ぎの時間と、食、スパ、温泉、エクササイズなどの様々なアクティビティを気軽に楽しむ「ウェルビーイング・ショートトリップ」という新しい旅のスタイルをご提案します。

全ての客室が52㎡以上のゆとりと、隣接する昭和記念公園を臨むバルコニーを備えています。また、最大の特徴である屋上のインフィニティプールでは、豊かな緑と広大な空を眺めながら、独自に掘削した温泉水を楽しむことができます。

インテリアデザインは、「GINZA SIX」を手がけた、グエナエル・ニコラ氏が担当。都心のすぐそばにあるリゾートという、新しいコンセプトを表現した空間で、東京にしながら、「東京」ではこれまでなかなか得ることのできなかった滞在体験をご提供します。(※JR新宿駅から立川駅まで、中央特快等で約25分)

SORANO HOTEL

開業準備室：〒190-8680 東京都立川市栄町6-1 立飛ビル7号館4階

Hotel pre-opening office: Tachihi bldg. 7, 6-1 Sakae-cho, Tachikawa-shi, Tokyo 190-8680 Tokyo Japan

Tel: 042-536-8888 Fax: 042-536-1121 Mail: info@soranohotel.com

soranohotel.com

「SORANO HOTEL」は、立川駅北側の約 3.9 万㎡の区画に、株式会社立飛ホールディングスが開発中の新街区「GREEN SPRINGS（グリーンスプリングス）」（2020年4月開業予定）内に開業します。サービス料なし、4名まで宿泊エクストラベッドチャージなし、エコロジーファーストの視点で選び抜いた寝具・アメニティの採用など、従来のホテルの常識にとらわれない発想で、これからの時代の“心地よさ”をご提供します。

SORANO HOTEL の特徴

<デザイン>

海外prestigeブランドの商業店舗や「GINZA SIX」の内装など、グローバルに活躍するフランス出身のデザイナー、ゲナエル・ニコラ氏がインテリアデザインを担当。洗練された心地よいナチュラルなトーンで統一されています。エントランスからロビーにつながる“テント”をモチーフにデザインされた空間は、屋内にいながらも、キャンプや自然を連想させる、心身ともに自由で開放された時間を表現しています。



<客室>



客室 (プレミアパークビュー)



客室 (WA MODERN パークビュー)

全 81 室の客室が、52 ㎡以上のゆとりと、昭和記念公園に面したバルコニーを備えており、大きくとられた窓が一層の開放感をもたらします。ベッドの配置も、客室中央に窓に向かって置かれ、パークビューを楽しむための贅沢な空間遣いになっています。

ゆったりと 3 名様までご滞在いただける「プレミアパークビュー」、また、4 名様までご利用いただけるスタイリッシュな和モダンタイプの客室を中心に販売を開始いたします。一室あたりの宿泊料金設定としており、人数増やエクストラベッド利用による追加料金は一切なく、サービスチャージもございません。また、バスルームアメニティに一度きりの使い捨てアイテムを置かないなど、お客様はもちろん地球環境や社会にも配慮した“心地よさ”を追求。小規模・独立系ホテルだからこそできる、従来の枠にとらわれない発想で、これからの時代に即した高品位・高品質、独自性豊かなホテルを目指します。

【「SORANO HOTEL 開業記念プラン」販売中】 1 室 1 泊 39,000 円(税別)からご用意しております。

期間：2020年5月12日(火)～2021年3月31日(水)

「SORANO HOTEL 開業記念プラン」など宿泊プランの詳細は、公式ホームページ (<https://soranohotel.com/>) にてご確認いただけます。

<スパ「SORANO SPA」>

10階～11階（屋上）の2フロアにまたがる「SORANO SPA（ソラノスパ）」の最大の特徴は、ルーフトップにある直線で約60m規模のインフィニティプールです。水平線と空が一体となったかのような圧倒的な開放感を味わうことができ、快晴の日には、富士山を眺めることもできます。併設されたルーフトップバーでも、時間とともに移り変わる景観をお楽しみいただけます。温浴施設のインドアスパ、ジャクジー、ナノミストサウナ、ジムスタジオなどを備えた10階の施設ともに、独自に掘削した温泉水を使用しています。（両フロアとも水着着用施設となります。）



<レストラン「DAICHINO RESTAURANT」>

「DAICHINO RESTAURANT（ダイチノレストラン）」では、食材の安全性への配慮はもちろん、“こころ”や“社会”にも健康で心地よい料理とおもてなしをご提供します。土地ごとの風土にあった素材を、自然に無理なく育てるからこそ食材本来の滋味豊かな味わいが生まれる、との考えのもと、食材の生産者やルーツが分かるようディスプレイし、料理人の手元が見えるオープンキッチンにて調理・ご提供します。メニューは、和食を基本に諸外国の文化や料理を取り入れ、いわば様々なエッセンスが混じりあい融合するクロスオーバーフードとして、アラカルト（単品料理）を中心に提供いたします。

SORANO HOTEL 概要

住所:	東京都立川市緑町3-1 W1 ※2020年4月開業予定の新街区「GREEN SPRINGS」内		
アクセス:	新宿駅から立川駅までJR中央線（中央特快・青梅特快利用）で約25分 立川駅から徒歩8分		
客室数:	81室（全室52㎡以上）		
インテリアデザイン:	グエナエル・ニコラ（Gwenael Nicolas）/ ㈱キュリオシティ 代表		
経営:	㈱立飛ホスピタリティマネジメント（㈱立飛ホールディングス 100%子会社）		
	本社所在地：東京都立川市栄町六丁目1番地		
	代表取締役：村山正道		
	取締役 COO（運営責任者）：坂本裕之		
	総支配人：深田浩平		
建物:	地上11階 地下1階	延床面積:	13,251㎡
設計:	山下設計・大林組設計共同体	施工:	㈱大林組

< 「SORANO HOTEL」に関するお問い合わせ >
「SORANO HOTEL」開業準備室 マーケティング 担当：村山、岩元
TEL: 042-536-8888 info@soranohotel.com

※本リリースに掲載されている画像は、以下よりダウンロードいただくことができます。

<https://bit.ly/2l21QFh>（有効期限：2019.10.4 / パスワード：sorano）

※SORANO HOTELの画像を掲載いただく際は、下記のクレジットをお入れいただけますと幸いです。

©グエナエル・ニコラ/キュリオシティ

<参考資料>

JR 立川駅北口の新街区「GREEN SPRINGS」(2020年4月開業予定)について



株式会社立飛ホールディングス（本社：東京都立川市、代表取締役社長：村山正道）が、立川駅北側「みどり地区」（東京都立川市緑町3-1外2筆）に建設中の新街区「GREEN SPRINGS(グリーンスプリングス)」は、2020年4月開業を予定しています。「SORANO HOTEL」の他、建物内外がつながるユニークな構造が特徴の多摩地区最大2,500席規模の次世代型ホール「TACHIKAWA STAGE GARDEN」や、商業施設、オフィス等により構成されます。

「心身ともに健康的で心地よい、人間らしい暮らし」へのニーズが、2020年以降ますます顕在化していくであろうとの考えのもと、街区のコンセプトを「空と大地と人がつながる、ウェルビーイングタウン」としました。立川市は、都心への良好なアクセス性に加え、豊かな自然、アート、学術都市的な素地もあります。こうした資源を生かし、この地に「自然と文化が融合した、生命に心地よい街」を造ります。これからの時代に求められる、新しい暮らし、豊かなライフスタイルを、立川から、日本中へ、そして世界へ発信していきます。

株式会社立飛ホールディングス の取り組み

1924年に前身である株式会社石川島飛行機製作所として創業、1930年に立川へ移転して以来、90年近くにわたり立川市を拠点としてビジネスを展開してきました。現在の主力である不動産事業では、2015年12月に、多摩都市モノレールの立飛駅前に大型商業施設「ららぽーと立川立飛」を開発。それ以来の大規模開発となる「(仮称)立飛みどり地区プロジェクト」では、立川市や周辺の事業者、近隣住民の皆様にも参画いただきながら、地元を根ざした企業として、「みどり地区」及び周辺エリアの価値向上に貢献します。